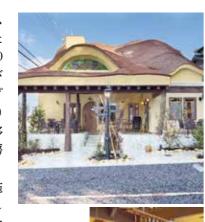
バイオリンを知る

鈴木バイオリン製造株式会社

鈴木バイオリン製造株式会社は、初の国際バイオリンを量産した人物、鈴木政吉によって明治20 (1887)年に創業され、国産のバイオリン製造業として国内トップシェアを誇ります。令和3(2021)年4月に本社工房を大府市に移転し、特徴的な外観の本社工房でバイオリン製作体験をすることができ、ジブリパーク関連周遊施設に選定されるなど、市と協力して「バイオリンの里」づくりに尽力して「バイオリンの里」づくりに尽力しています。







アインシュタインからの手紙

大正15(1926)年、鈴木政吉が物理学者のアインシュタイン博士に鈴木バイオリン製のバイオリンを贈り、アインシュタイン博士からお礼として届いた手紙には、「最優秀なる貴台(きだい)の芸術に対して驚嘆の念を禁じ得ない」と賞賛を受けました。この手紙は、大変貴重な資料として高額な鑑定を受けました。



ふるさと納税

美しい音色を奏でる鈴木バイオリン製の楽器は、大府市が誇る伝統工芸品として「ふるさと納税」としても人気です。熟練の職人が一本一本丁寧に作り上げ、国内外の演奏家が愛用しています。





音楽のまち・バイオリンの里おおぶ

大府市が持つ音楽資源や、市民がバイオリンに親しみ、音楽を楽しむ取組を紹介します。







編集・発行

2025年8月発行 大府市文化交流課

住所: 大府市中央町五丁目70番地 (庁舎3階) 電話: 0562-45-6266

バイオリンを楽しむ

全ての小学4年生にバイオリン授業

鈴木バイオリンと協力して、小学校4年生を対象に バイオリンを使った音楽教育を実施。スズキ・メ ソード講師等から丁寧な指導を受け、こどもたちは 2時間で「きらきら星」が弾けるようになります。



こどもたちがバイオリンに親しみ、音楽の楽しさを感じて、興味を持 つきっかけづくりとして、小学校の授業、小中学校訪問コンサートや プロの演奏家から直接指導を受ける機会を提供しています。

おおぶジュニア弦楽団

令和6(2024)年9月に設立した「大府のこどもたちの弦楽団」。小学生 から高校生まで参加しています。セントラル愛知交響楽団のプロの演 奏家から直接指導を受け、こどもたちに音楽の楽しさを感じてもらい、 未来の音楽家を育成しています。





学校訪問コンサート

大府市出身の音楽家による市内小中学校でのコンサートを開催。 こどもたちは、上質な音楽を間近で聴くことで文化芸術への関心を 高めるとともに、自身の進路を考える機会となっています。



プロート The home of violins OBU バイオリンの里 おおぶ | | | | |

市出身の音楽家



竹澤 恭子(バイオリン)

1986年第2回インディアナポリス 国際バイオリン・コンクールで圧 倒的優勝、国内外での演奏会に 加え、有力なコンクールの審査員



水野 紗希(バイオリン)

大学在学中から「高嶋ちさ子12人 のヴァイオリニスト」のメンバーと して活動。大府市公式イメージ曲 「FUN! OBU」を作曲。



進藤 実優(ピアノ)

大府中学校卒業後、単身でロシ アへ。2021年第18回ショパン国際 ピアノコンクールでセミファイナリ



Musicians from the city

佐藤 桂菜(チェロ)

石ヶ瀬小学校出身で中学卒業後 单身渡米。第74回全日本学生音 楽コンクール全国大会大学の部 第1位

市民が屋外で気軽に生演奏を楽しめるイベントを開催しています。 コンサートホールで聴くクラシックと違い、緑豊かな開放的な空間で、 こどもから大人まで一緒に楽しめ、家族で気軽に立ち寄れる機会と して、多くの観客が来場しています。



市役所1階

ロビーでお

昼に入場無 料のコンサ

ートを年間

毎年秋に大府みどり公園で野外クラ シックコンサートを開催。弦楽器によ る野外コンサートは日本では珍しく、 自然と調和したバイオリンやチェロ の音色に、会場は大いに盛り上がり



10回ほど開催。小さなこどもからご年配の方まで、 ベビーカーでも車椅子でも安心して鑑賞でき、様々 な楽器の演奏を気軽に楽しめます。

駅前イルミネーション



まちなかアート



音楽関係のイベント



秋の気持ち良い空の下で、バイオ リンなどの弦楽器を身近に感じ られるイベント。ジャズやフォー クソングなど、プロ・アマ問わず たくさんの音楽家たちが集結 し、目線の近いステージで観客 は弦楽器の音色を楽しみます。



駅前夜市

駅前で音楽と食を楽しむイベント。 ジャズバンドによる野外ライブやパ フォーマンス、キッチンカー出店など、 人々が集い、交流する場となっています。

保育園アウトリーチ音楽会



演奏者が市内の保育園を訪問し、こども たちに生の音楽を届けることで、音楽の 良さを感じてもらいます。